

## ス 生きる力を育む 11/29 スポーツ障害を学ぶ

高千穂中学校で、町国民健康保険病院副院長で整形外科医の塩月康弘さんを講師に、スポーツにおける障害についての講話が行われました。

熱中症や強い外力によって起こる骨折や腱の断裂、慢性的な障害でもある疲労骨折など、成長期であるこの時期や部活動などの活発な運動によって引き起こす障害(ケガ)について説明がありました。また、簡単にできるストレッチを行うなど、ケガに対する知識を学びました。



## 異 留学生との交流 11/24 異国文化を紹介

上野中学校の1年生が、高千穂高校の中国人留学生との交流を行いました。

交流を行ったのは、今年7月に中国から留学中の河流逸策さん(1年)。河さんは、中国の食べ物や衣装などについて説明。最後に手づくりのお面を着けて伝統芸能「京劇」の歌を披露するなど、多くの中国文化を紹介しました。また、中国語で自己紹介などをした生徒たちの発音の上手さに「すごい。とても上手」と言って感心していました。



## 職 将来に向けて 11/16・17 職場体験学習

高千穂中学校の2年生が、望ましい「勤労観」、「職業観」をはぐくむキャリア教育の一環として、職業や仕事についての理解と自己の可能性や適性についての理解を深めるため、町内約40箇所の事業所に分かれ、職場体験を行いました。

“Nikoniko ~barber & beauty~” で体験をしている田中あゆさんは「将来の夢は美容師。とても緊張する。言い間違いがないよう気をつけている」。同じく後藤悠貴奈さんは「緊張する。美容師と迷っている職業があるので、体験をして考えたい」と選んだ理由を話しました。



## ど 更生保護女性会上野支部 うきんを寄贈 11/7

高千穂地区更生保護女性会上野支部(工藤チヨ子会長)が、上野小中学校へぞうきんの寄贈を行いました。

ぞうきんは、支部の会員約30名が子どもたちが使いやすいようにと手縫いをしており、愛情がこもった約100枚を贈りました。

学校を訪れた工藤会長と興梶恭子副会長は「このような活動は、30年以上前から行っており、子どもたちとのつながりを持つことで、非行防止等につながれば」と話しました。

上野支部では、入学式や卒業式の前になると、子どもたちに着けるコサージュを寄贈するなどの活動も行っています。



## 輝 若者の発想で 11/18 く高千穂町づくり会議

高千穂中学校3年生が、地域貢献のプロジェクトを考案するため、6月に役場関係機関を訪問し町の現状や課題などを聞き取り情報を収集。その学習の成果を発表する「輝く高千穂町づくり会議」が役場大会議室で行われました。

校内審査で選ばれた代表4グループが、副町長や教育長、教育委員などの審査員を前にプレゼンテーションを行い、地域活性化につながるまちづくりのアイデアを発表しました。

SDGsを意識した若者らしい柔軟な発想に、各グループとも高い評価を得ていました。



## 宮 高千穂高校 11/12 尾野農場祭

高千穂高校生産流通科の生徒が育てた野菜や花、お茶などの即売会が行われました。

今年は、高千穂牛の小間肉の販売が行われ、あっという間に完売をしていました。

畜産専攻の富高亜李里さん(3年)は「肉の販売は初めての試みだったので、数を少なくしていたが、すぐに完売し驚いた。畜産は販売実習がなく準備等が大変だったが、いい経験となった」と話しました。



## 今月の俳句

選者 佐藤守



母さんと  
いっしょに見上げた  
赤い月

田原小2年 戸高 悠人

いちようの葉  
ひらひらくるり  
まいおちる

田原小3年 藤野 千紘

ふきぬける  
北風にのり  
落ち葉まう

田原小3年 佐藤 尊

空見ると  
きらりと光る  
オリオン座

岩戸小5年 佐藤 ほか

初もうで  
それよりやっぱり  
お年玉

岩戸小5年 富高 結愛

お正月  
まってきましたよ  
お年玉

岩戸小5年 佐藤 みゆ

ゆきだるま  
丸いお顔で  
見ているよ

上野小4年 佐藤 優槻

秋の夜  
かいき月食  
月そまる

上野小4年 佐藤 優史

あったかい  
こたつに入り  
出られない

高千穂小4年 佐藤 弘至

あたたまる  
こたつでみかん  
おいしいな

高千穂小4年 後藤 大晴

混む車  
白い息吐く  
年の暮

高千穂中2年 中尾 咲菜

手と心  
カイロ一つで  
ホッとする

高千穂中2年 内倉 都和

今月は、町内の小学校から、55句の作品が寄せられました。

家族みんな  
俳句をひねろう

